

第61回景況アンケート調査 結果報告書

(令和6年1月31日作成)

足利商工会議所

足利市通3丁目2757
TEL0284-21-1354 Fax0284-21-6294

《令和 5年10月～12月期》実績

《令和 6年 1月～ 3月期》見通し

調査要領

1. 調査目的

本調査は、当所管内事業所の経済動向及び現状を把握し、今後の経営支援や関係機関への施策、要望等の参考に資することを目的とする。

2. 調査期間

令和5年12月13日(水)～令和6年1月12日(金)

3. 調査対象企業

足利商工会議所議員事業所、足利地区雇用協会事業所など市内主要企業210社
(うち回答企業数136社：回答率64.8%)

4. 回答企業数

製造業	44	社
繊維工業	16	社
建設業・設備工事業	18	社
卸売業・小売業	26	社
飲食業・サービス業	32	社
計	136	社

5. 景況指数DIについて

分析方法[景況動向指数(DI)による]

景況指数は、好況・不況の差を指数にしたものであり、基準指数が「0」で、上限はプラス100・マイナス100となり、プラスは景況の好転(増加)、マイナスは景況の悪化(減少)をあらわしている。

DIについては数値の水準のみならず、数値の変化がどういう方向を向いているかが重要になっている。

DI方式は、
$$\frac{3x - 3z}{3x + 4y + 3z} \times 100$$
により算出

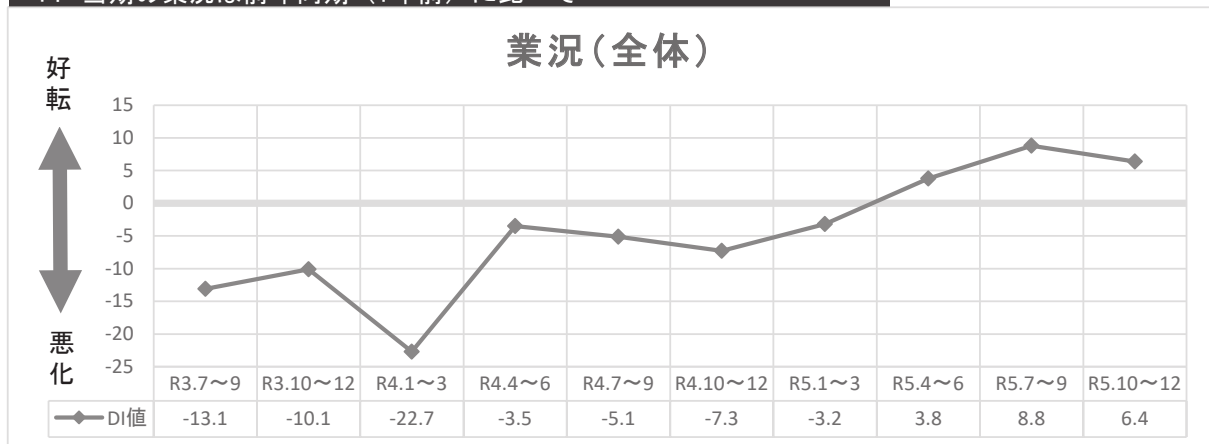
x：「好転」「増加」「上昇」等の回答企業数

y：「普通」「適正」の回答企業数

z：「悪化」「減少」「下落」等の回答企業数

I. 当期（令和5年10月～12月）の景況について

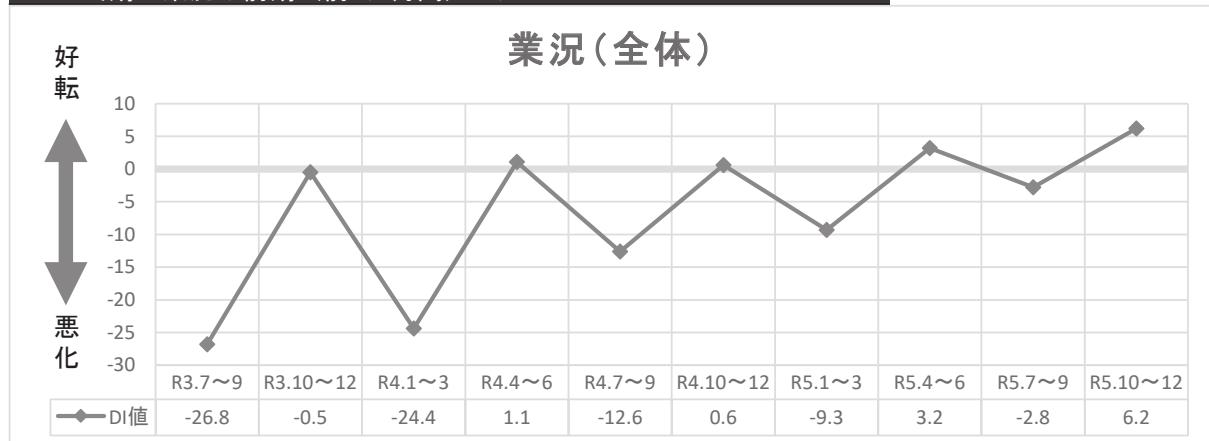
1. 当期の業況は前年同期（1年前）に比べて



全体: 好転 32.4%、不変 42.6%、悪化 25.0%
 繊維工業: 好転37.5%、不変25.0%、悪化37.5%
 卸・小売業: 好転23.1%、不変61.5%、悪化15.4%

製造業: 好転34.1%、不変31.8%、悪化34.1%
 建設業・設備工事業: 好転16.7%、不変61.1%、悪化22.2%
 サービス業: 好転43.8%、不変40.6%、悪化15.6%

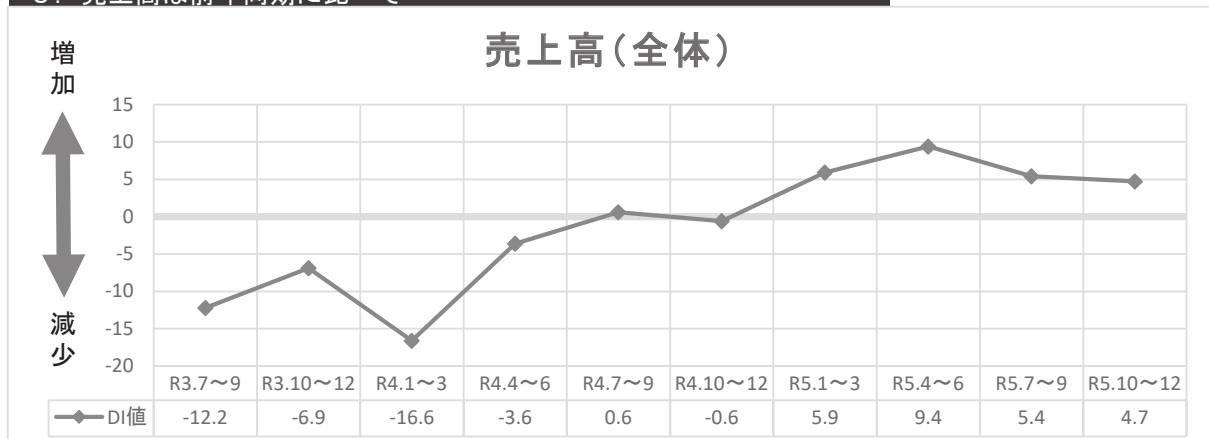
2. 当期の業況は前期（前3ヵ月間）に比べて



全体: 好転 25.0%、不変 57.4%、悪化 17.6%
 繊維工業: 好転18.8%、不変56.3%、悪化25.0%
 卸・小売業: 好転26.9%、不変53.8%、悪化19.2%

製造業: 好転25.0%、不変54.5%、悪化20.5%
 建設業・設備工事業: 好転11.1%、不変66.7%、悪化22.2%
 サービス業: 好転34.4%、不変59.4%、悪化6.3%

3. 売上高は前年同期に比べて

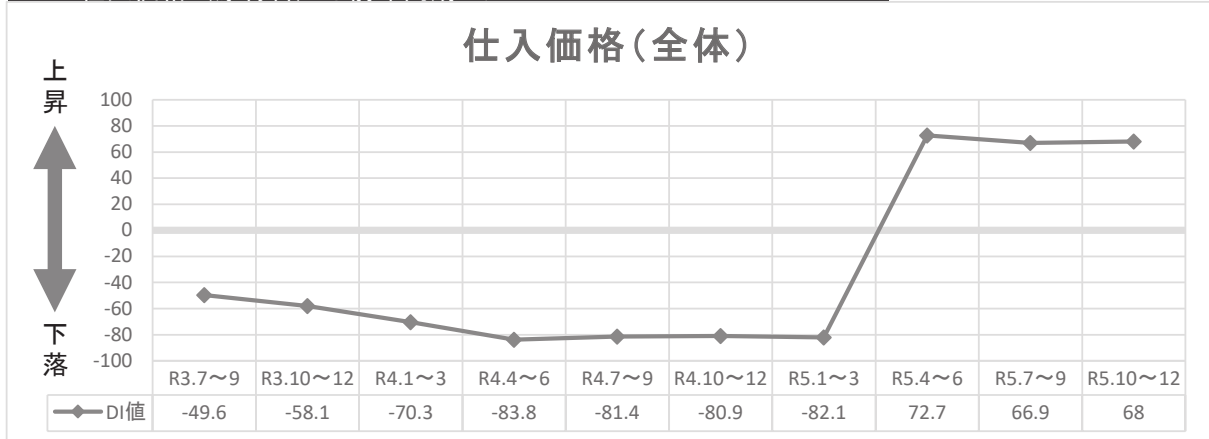


全体: 増加38.2%、不変28.7%、減少33.1%
 繊維工業: 増加43.8%、不変25.0%、減少31.3%
 卸・小売業: 増加38.5%、不変34.6%、減少26.9%

製造業: 増加38.6%、不変22.7%、減少38.6%
 建設業・設備工事業: 増加16.7%、不変55.6%、減少27.8%
 サービス業: 増加46.9%、不変18.8%、減少34.4%

※業種別にみた際に、好転・増加・上昇・過多・過剰率が最も高いもの、悪化・減少・下落・不足・低下率が最も高いものにアンダーラインを引いてある。

4. 仕入価格（原材料）は前年同期に比べて



全体：上昇75.7%、不変21.3%、下落2.9%

繊維工業：上昇68.8%、不変25.0%、下落6.3%

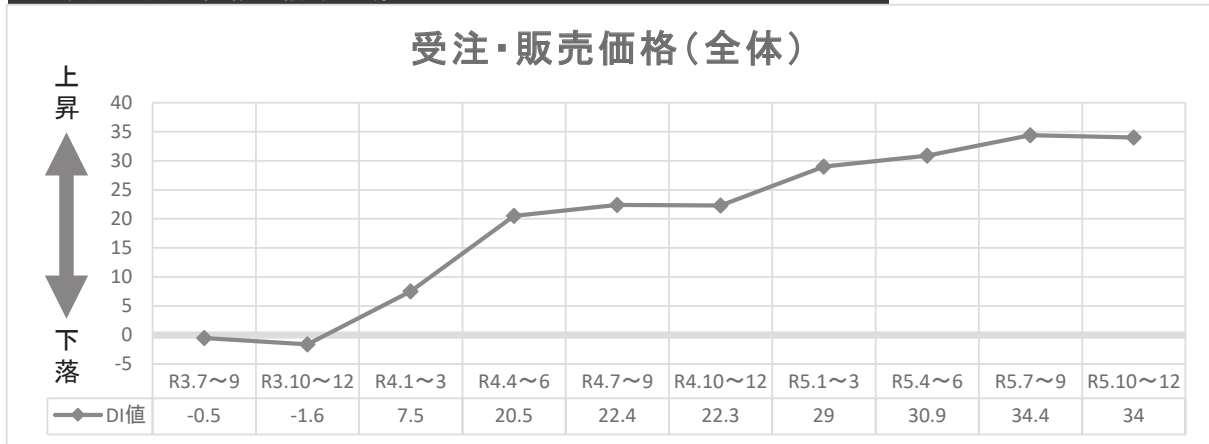
卸・小売業：上昇69.2%、不変26.9%、下落3.8%

製造業：上昇77.3%、不変20.5%、下落2.3%

建設業・設備工事業：上昇83.3%、不変16.7%、下落0%

サービス業：上昇78.1%、不変18.8%、下落3.1%

5. 受注・販売価格は前年同期に比べて



全体：上昇47.8%、不変43.4%、下落8.8%

繊維工業：上昇43.8%、不変31.3%、下落25.0%

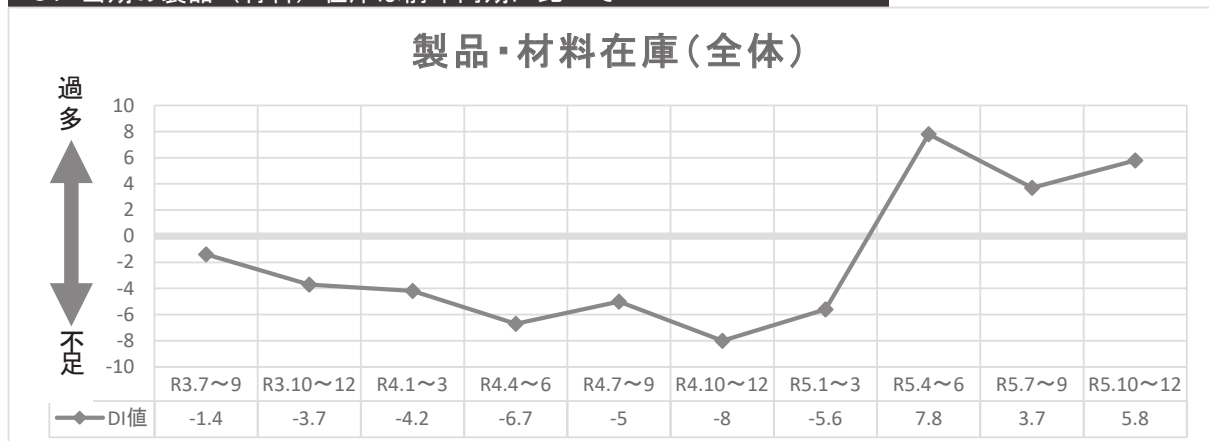
卸・小売業：上昇61.5%、不変34.6%、下落3.8%

製造業：上昇52.3%、不変38.6%、下落9.1%

建設業・設備工事業：上昇44.4%、不変50.0%、下落5.6%

サービス業：上昇34.4%、不変59.4%、下落6.3%

6. 当期の製品（材料）在庫は前年同期に比べて



全体：過多12.5%、適正82.4%、不足5.1%

繊維工業：過多25.0%、適正62.5%、不足12.5%

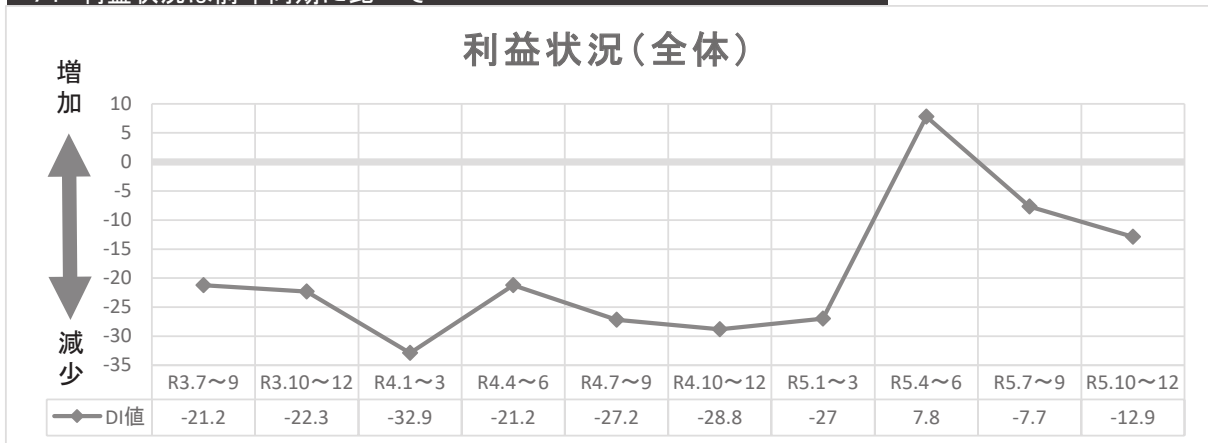
卸・小売業：過多11.5%、適正88.5%、不足0%

製造業：過多18.2%、適正79.5%、不足2.3%

建設業・設備工事業：過多0%、適正88.9%、不足11.1%

サービス業：過多6.3%、適正87.5%、不足6.3%

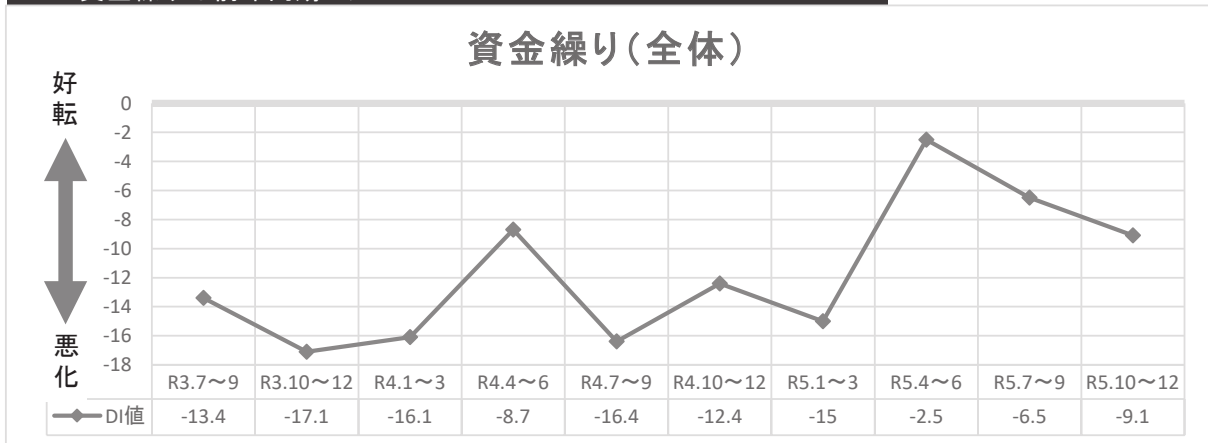
7. 利益状況は前年同期に比べて



全体: 増加22.1%、不変41.2%、減少36.8%
 繊維工業: 増加25.0%、不変43.8%、減少31.3%
 卸・小売業: 増加15.4%、不変42.3%、減少42.3%

製造業: 増加27.3%、不変27.3%、減少45.5%
 建設業・設備工事業: 増加11.1%、不変66.7%、減少22.2%
 サービス業: 増加25.0%、不変43.8%、減少31.3%

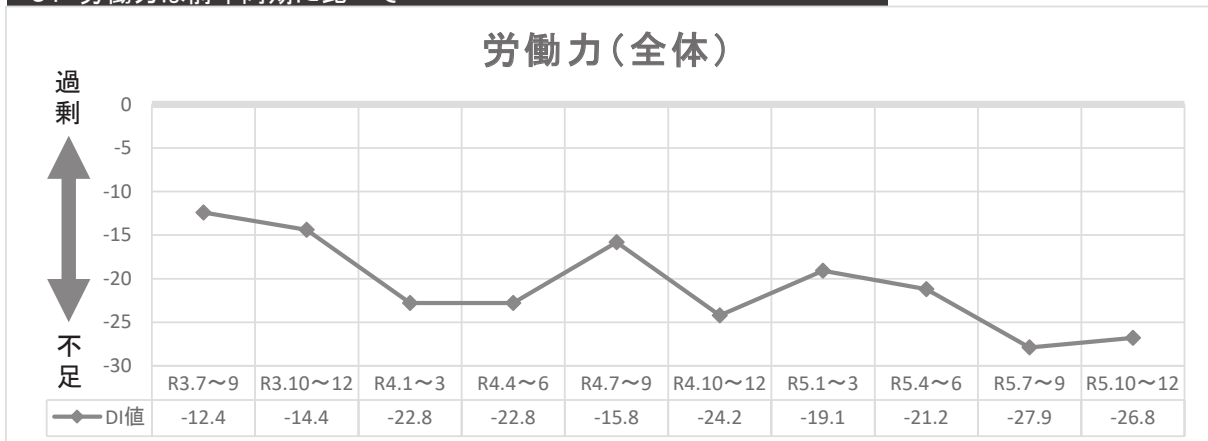
8. 資金繰りは前年同期に比べて



全体: 好転 11.8%、不変 65.4%、悪化 22.8%
 繊維工業: 好転12.5%、不変56.3%、悪化31.3%
 卸・小売業: 好転15.4%、不変61.5%、悪化23.1%

製造業: 好転11.4%、不変56.8%、悪化31.8%
 建設業・設備工事業: 好転5.6%、不変77.8%、悪化16.7%
 サービス業: 好転12.5%、不変78.1%、悪化9.4%

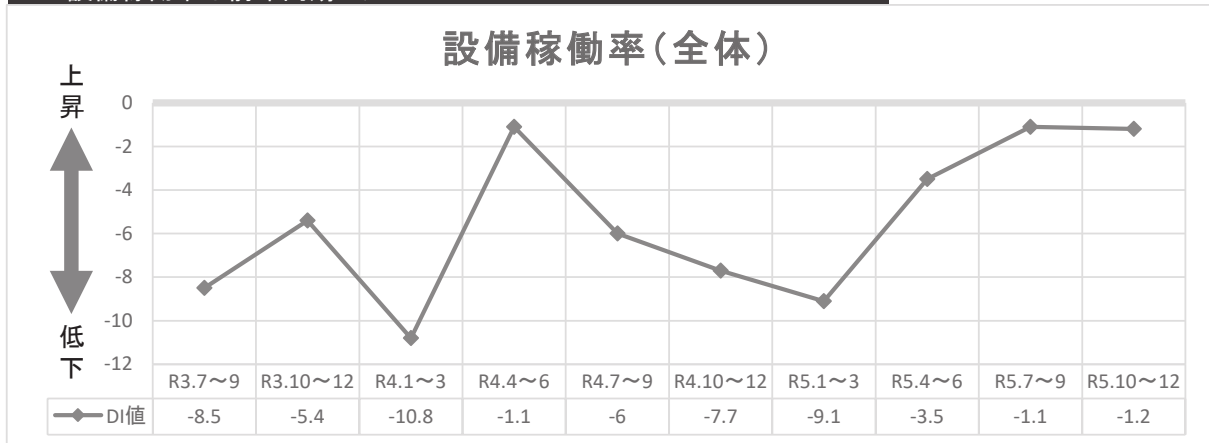
9. 労働力は前年同期に比べて



全体: 過剰 2.9%、適正61.8%、不足 35.3%
 繊維工業: 過剰0%、適正68.8%、不足31.3%
 卸・小売業: 過剰0%、適正73.1%、不足26.9%

製造業: 過剰6.8%、適正63.6%、不足29.5%
 建設業・設備工事業: 過剰0%、適正33.3%、不足66.7%
 サービス業: 過剰3.1%、適正62.5%、不足34.4%

10. 設備稼働率は前年同期に比べて

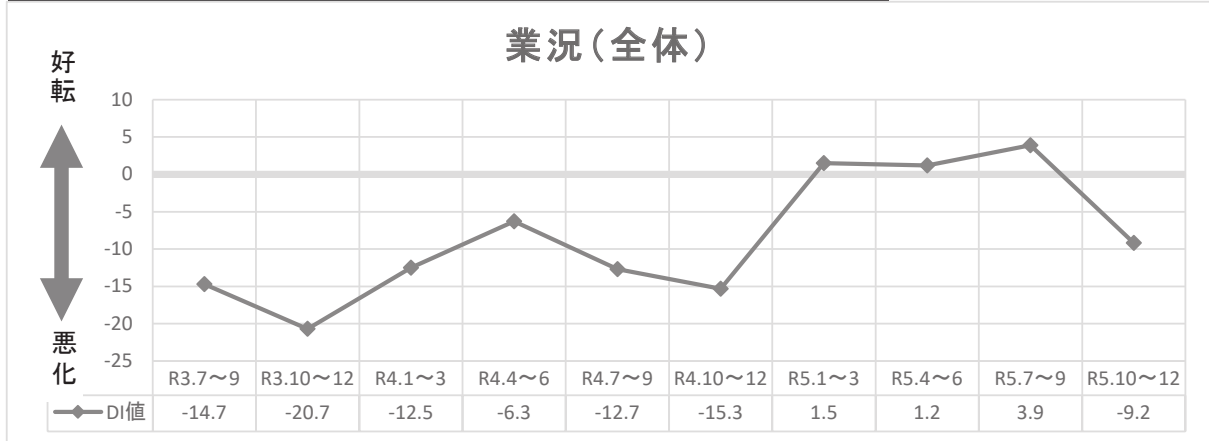


全体: 上昇14.0%、不変 70.6%、低下 15.4%
 繊維工業: 上昇25.0%、不変56.3%、低下18.8%
 卸・小売業: 上昇11.5%、不変84.6%、低下3.8%

製造業: 上昇22.7%、不変45.5%、低下31.8%
 建設業・設備工事業: 上昇5.6%、不変88.9%、低下5.6%
 サービス業: 上昇3.1%、不変90.6%、低下6.3%

II. 今後3ヵ月間(令和6年1月~3月)の推移の予想について

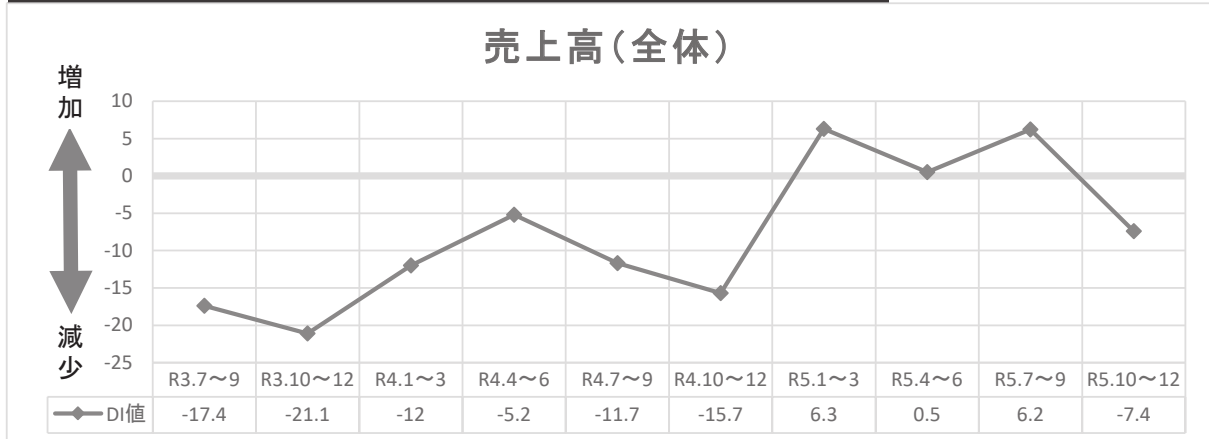
11. 業況は当期(10月~12月期)に比べて



全体: 好転 14.7%、不変 59.6%、悪化 25.7%
 繊維工業: 好転12.5%、不変50.0%、悪化37.5%
 卸・小売業: 好転7.7%、不変65.4%、悪化26.9%

製造業: 好転11.4%、不変61.4%、悪化27.3%
 建設業・設備工事業: 好転22.2%、不変72.2%、悪化5.6%
 サービス業: 好転21.9%、不変50.0%、悪化28.1%

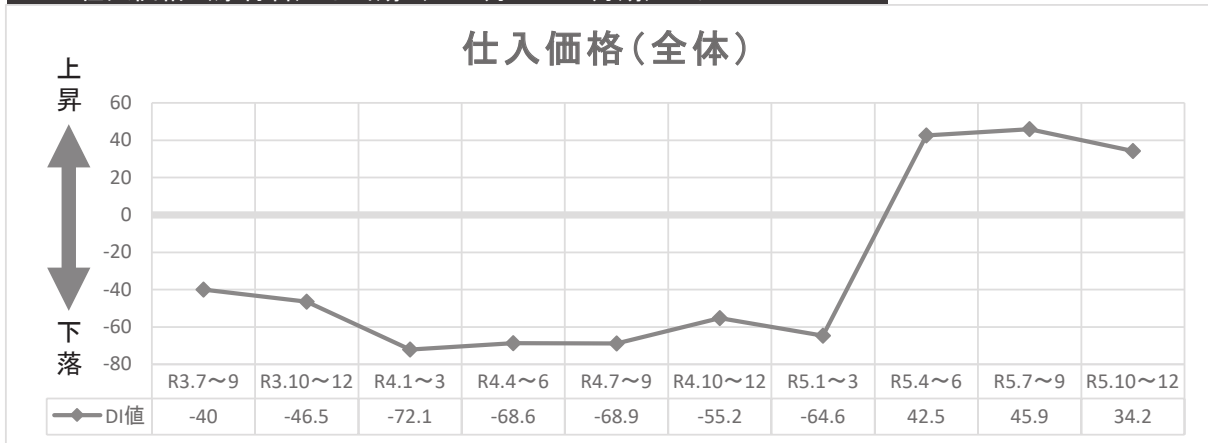
12. 売上高は当期(10月~12月期)に比べて



全体: 増加17.6%、不変55.9%、減少26.5%
 繊維工業: 増加18.8%、不変50.0%、減少31.3%
 卸・小売業: 増加7.7%、不変65.4%、減少26.9%

製造業: 増加15.9%、不変50.0%、減少34.1%
 建設業・設備工事業: 増加27.8%、不変72.2%、減少0%
 サービス業: 増加21.9%、不変50.0%、減少28.1%

13. 仕入価格（原材料）は当期（10月～12月期）に比べて



全体: 上昇42.6%、不変55.1%、下落2.2%

繊維工業: 上昇50.0%、不変43.8%、下落6.3%

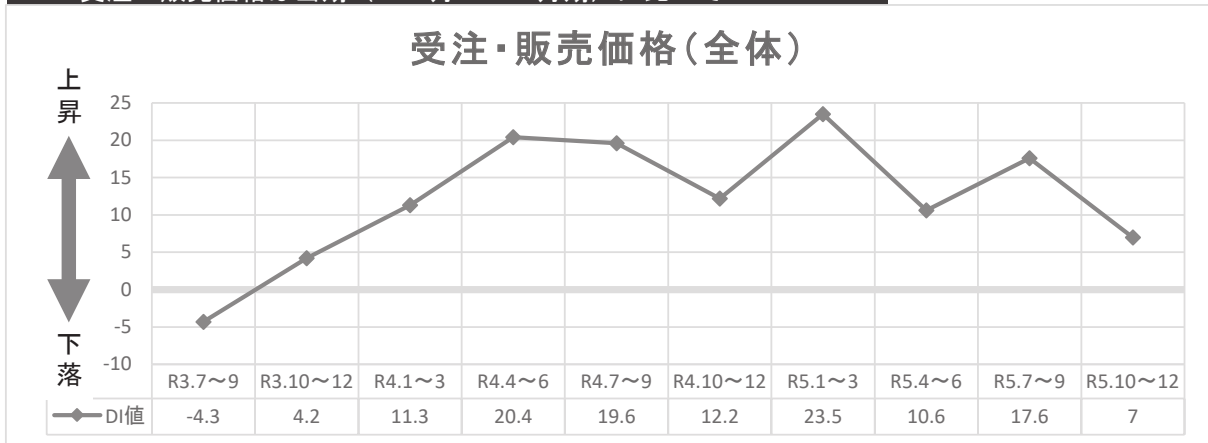
卸・小売業: 上昇42.3%、不変57.7%、下落0%

製造業: 上昇34.1%、不変63.6%、下落2.3%

建設業・設備工事業: 上昇38.9%、不変61.1%、下落0%

サービス業: 上昇53.1%、不変43.8%、下落3.1%

14. 受注・販売価格は当期（10月～12月期）に比べて



全体: 上昇15.4%、不変77.9%、下落6.6%

繊維工業: 上昇12.5%、不変56.3%、下落31.3%

卸・小売業: 上昇19.2%、不変76.9%、下落3.8%

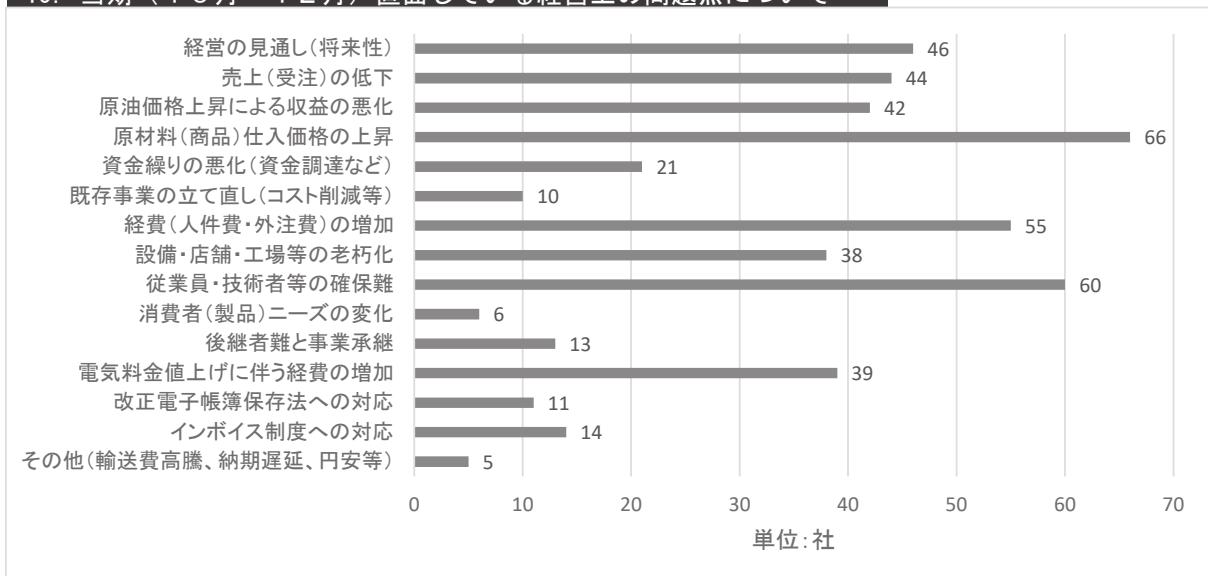
製造業: 上昇15.9%、不変81.8%、下落2.3%

建設業・設備工事業: 上昇11.1%、不変88.9%、下落0%

サービス業: 上昇15.6%、不変78.1%、下落6.3%

Ⅲ. 当期直面している経営上の問題点

15. 当期（10月～12月）直面している経営上の問題点について



16. 景況に関することや直面している問題等のコメント

◎製造業

- ・求人をだすも応募が全くこない。
- ・業況回復の様子は継続してみられるようになってきたが、2024年は急速な減衰の予測。人件費含めコスト上昇の影響が不安。
- ・昨年11月以降、米国経済に減速感が見られる。米国経済の動向が受注状況に関わる面もあるため、注視している。

◎繊維工業

- ・業界全体でも若手人材が不足している。
- ・コロナ資金の返済が始まり、多少売上が増加したとはいえ苦しい状態。役員の給与を最低まで下げて凌いでいるが、経営状況が厳しく今後に不安を抱えている。
- ・ファッションテキスタイル市場では、より一層短納期オーダーが増えてきているため、あらかじめ原材料の確保が必須となっている。コロナからの回復で受注増ではあるが、手元キャッシュを潤沢にしておかないと対応が難しくなると感じている。

◎卸・小売業

- ・新聞に物流2024年問題を危惧している人は過半数に及ぶという記載があった。コロナが落ち着いた矢先に景気が悪くならないか不安。日銀総裁がかわり、徐々に金利があがりインフレになることが予想される。急激な変化にならないよう期待。春闘では今年も賃上げアップを掲げることと思うが、無理ない範囲で実行しようと考えている。

◎サービス業

- ・ゼロゼロ融資の返済が既に始まっており、今年から他の金融機関への返済が始まる。今後、返済資金の不足が考えられるため、助言や指導を受けたい。
- ・地方経済の活性化を期待する。

<概況>

【令和5年10月～12月期 実績】

- 前年同期と比べた全体の業況におけるDI指数は6.4ポイントで、前期(前3ヵ月間)から2.4ポイント減少するものの回復傾向にある。特にサービス業では経済活動の回復に伴い、忘年会等の年末需要が飲食・宿泊業を中心に改善した。一方、繊維工業では、受注は増加傾向にあるが仕入価格の上昇等の影響を受け厳しい経営状況が続く。
- 昨年からのどの産業でも仕入価格の上昇がみられ、特に建設業・設備工事業では、資材価格や燃料価格の高止まりの影響を大きく受けている。
- 労働力の不足はどの産業でも多くみられ、特に建設業・設備工事業では不足と回答する事業所が6割を超えるなど、労働力の確保が喫緊の課題となっている。

【令和6年1月～3月期 見通し】

- 全体の業況におけるDI指数は-9.2ポイント(前3ヵ月比-13.1ポイント)とマイナス幅が拡大する見込み。長引く物価高による買い控えやコスト増に伴う企業収益の圧迫によるものとみられる。国内需要が力強さを欠く中、深刻な人手不足や価格転嫁への対応等、企業経営の足かせは多い。加えて、欧州・中国等の海外経済の不安定さも重なり、先行きは厳しい見方が続いている。

足利市のチラシ折込調査レポート (2023.11)

調査地：足利市伊勢町

2023年11月の足利市の折込広告枚数は307枚で前年比±0.0%(前々年比はマイナス1.3%)であった【※栃木県4地区平均では359.3枚、前年比-5.6%】。

※栃木県4地区…足利・宇都宮・那須塩原・小山

サイズ別では、B4(A4)サイズが最も多く全体の61.2%であった。次いでB3(A3)サイズの33.9%となり2種類のサイズが95%以上を占めた。また曜日別では、水曜日が最も多く全体の19.9%に上り、次いで金曜日の19.2%、土曜日の16.9%、火曜日の16.0%、木、日、月曜日と続いた。

業種別では食品スーパーが72枚(前年比±0.0%)で、先月に引き続き首位となった。2位は医薬・化粧品で35枚(前年比-12.5%)、3位は衣料洋品店で22枚(前年比-24.1%)であった。4位は輸送機器で17枚(前年比±0.0%)、5位は家電・精密機器で14枚(前年比-6.7%)となり、上位5業種の中では、食品スーパー、輸送機器が前年同数、医薬・化粧品、衣料洋品店、家電・精密機器がマイナスとなった。

		6月	7月	8月	9月	10月	11月
足利	枚数(枚)	280	309	258	252	286	307
	前年比(%)	▲8.5	▲4.9	+1.6	▲12.5	▲6.8	0.0
	前々年比(%)	▲2.1	▲1.6	+0.4	+4.1	▲13.1	▲1.3
栃木県平均	枚数(枚)	336.5	343.3	305.3	316.5	336.8	359.3

※栃木県平均…宇都宮・那須塩原・足利・小山地区の平均枚数

業種別出稿枚数ランキング(足利市)

(2023年11月1日～30日)

順位	業種(細分類)	枚数			前年比(%)	前々年比(%)
		23年	22年	21年		
1	食品スーパー	72	72	64	0.0	+12.5
2	医薬・化粧品(ドラッグストア・通販等)	35	40	53	-12.5	-34.0
3	衣料洋品店	22	29	26	-24.1	-15.4
4	輸送機器(自動車・カー用品等)	17	17	21	0.0	-19.0
5	家電・精密機器	14	15	20	-6.7	-30.0

サイズ別枚数(2023年11月1日～30日)

サイズ別				
B1(A1)	B2(A2)	B3(A3)	B4(A4)	B5(A5)
0	9	104	188	6
0.0%	2.9%	33.9%	61.2%	2.0%

曜日別枚数

(2023年11月1日～30日)

曜日別						
日	月	火	水	木	金	土
32	14	49	61	40	59	52
10.4%	4.6%	16.0%	19.9%	13.0%	19.2%	16.9%

調査：(株)栃木読売IS

メモ

